

その他の医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善に関する取り組み事項

部門	項目	現状	必要な対応
薬剤部	調剤助手へのタスクシフト	現在、調剤助手によりピッキングや消耗品管理など薬剤師ではなくとも出来る業務をシフトしているが、一部出来ていないまたはシフト可能な部分もある。	シフト出来る業務の選出と教育、指導 調剤助手の増員
中央検査部	治験業務の支援	治験コーディネーターの業務である治験業務の採血と検体処理を実施している。	治験の複雑化により、より研究的な測定作業、検体処理の厳密な管理が求められる。治験コーディネーターとともに、検査部医師・臨床検査技師が綿密に連携し、難易度の高い治験実施を実現させる。
中央放射線部	放射線業務従事者管理	放射線作業に従事する者に対し、放射線測定用バッジ管理・被ばく管理・健康診断管理を行っている	放射線測定用バッジ管理・被ばく管理・健康診断管理
臨床工学部	中央機材室管理下の機器貸し出し手続きをオンライン化する	中央機材室の機器在庫状況がリアルタイムに現場では把握できないため、必ず電話で確認してから貸し出し準備をしている。電話予約する前に前もって取りに来る看護助手等が供給不足下になると2度手間になる場合も多々ある。	機器管理システム導入を検討し、貸し出し状況を病棟等から電子カルテ端末を利用して確認でき予約をオンライン化することでデジタル化と電話応答の時間短縮と、貸し出しの無人化が図れる。